



学校で「朗読劇」を活用して

平和の尊さについて

考えてみませんか



学校での公演を
県が**無料**で
派遣いたします

朗読劇「真昼の夕焼け」 公演実施校募集

— 戦争の悲惨さ、平和の尊さを次の世代に繋げるために —

戦後80年が過ぎ、薄れゆく戦争の記憶を継承していくため、

希望のあった学校に劇団を県が無料で派遣し、戦争・戦災を題材にした朗読劇を実施します。

戦争を知らない児童・生徒にとって戦争の悲惨さや平和の尊さについて考える契機となりますので、

道徳(平和学習など)の授業や修学旅行の事前学習等にぜひご活用ください。

朗読劇
「真昼の夕焼け」
あらすじ

「このふるさとに、かつて何があったのかー」

主人公の健二が家へ帰る途中、東神奈川駅付近で横浜大空襲に遭う。

皆、我を忘れ、逃げ回るのに必死だった。

健二は偶然そばにいた少女と一緒に、荒れ果てた道を逃げるのであった。

大空襲が、街に、人に残すものとは一。

そして、まだ昼間のはずの空の色は…。

※15歳の少年が体験した横浜大空襲の
実話をもとにした朗読劇です

【応募締切】
令和8年
5月29日(金)
(必着)

神奈川県戦争の記憶継承事業 朗読劇「真昼の夕焼け」公演の実施校募集

募集数 19校

鑑賞対象 小学校高学年以上
※学年単位以上でお申込みください。

応募締切 別紙申込書により
令和8年5月29日(金)(必着)まで
こちらの二次元コードよりお申込みください→



【申込み後の流れ】

神奈川県生活援護課に別紙申込書を提出

(一社)横浜夢座が学校と日程等を調整

公演前に(一社)横浜夢座と実施校で打合せ(下見)

【公演概要】

タイトル：朗読劇「真昼の夕焼け」

朗読時間：約41分

企画：五大路子

原作：筧 槇二

演出：高橋和久

出演：五大路子／伴美奈子／高井清史／高橋和久／今橋由紀
／由愛典子／大和田悠太／鶴田まや／春山 棕

※出演者は5名で行い、スケジュールにより入れ替わります。

音楽：栗木 健

制作：村松裕子



五大路子 プロフィール
俳優。

NHK朝ドラ「いちばん星」でデビュー。以降、舞台TV多数出演。1996年から舞台「横浜ローザ」を演じる。1999年に自身が座長を務める『横浜夢座』を旗揚げし神奈川・横浜から演劇を発信し続けている。2024年に舞台生活50周年を迎えた。「神奈川文化賞」「地域文化功労者表彰」等受賞。映画「ヨコハマメリー」出演。著書「Rosa」等。

※本公演は神奈川県の委託を受けて一般社団法人横浜夢座が実施するものです。

【公演当日のスケジュール】

会場・控室ともに4～5時間使用させていただきます。また、各学校の時間割等に合わせて調整いたします。

小学校の場合(例)		中学校の場合(例)	
8:30～10:30	搬入・セッティング・マイクテスト・リハーサル・準備等(約2時間所要)	10:30～12:30	搬入・セッティング・マイクテスト・リハーサル等(約2時間所要)
10:30～11:10	朗読劇[3時間目]	12:30～13:30	昼食・準備
11:10～11:15	休憩5分	13:30～14:15	朗読劇[5時間目]
11:15～12:00	ワークショップ/ 感想および質問[4時間目]	14:15～14:20	休憩5分
12:00～12:30	片付け・搬出	14:20～15:00	ワークショップ/ 感想および質問[6時間目]
		15:00～15:30	片付け・搬出

〈学校側で用意するもの〉

■会場(各学校の体育館。ホールや講堂なども可能)

■司会用マイク2本 ■控室 ■駐車場

(基本的に公演で使用するマイクなどの音響機材や照明機材は劇団が持込みます。)

【留意事項】

- ・本事業により派遣された劇団に対して、学校からの謝礼金や交通費の支払いは発生しません。
- ・応募校が多数の場合、日程調整等をして抽選します。
- ・1度の派遣で1回の公演(1校1回の公演)となります。

ワークショップ

朗読劇終了後に小学生には観劇後に感じたことを話し合ったり、絵を書き、発表する場を設けます。中・高校生には質疑応答、アンケートに感想を書き、アウトプットする時間を設けます。

問合せ・申込み先

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部生活援護課援護グループ

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 ☎045-210-4903 FAX045-210-8859